

2年ぶりの開催で見事に受賞！

# 第15回「ほしいも品評会」～村内受賞者を紹介します～

日本一のほしいも生産量を誇る茨城県。その約9割が、東海村・ひたちなか市・那珂市で生産されています。この3市村のほしいも三ツ星生産者が、自慢のほしいもの味や仕上がりを競う「ほしいも品評会」。新型コロナウイルス感染症の影響により、2年ぶりに開催された今回の品評会で、見事に受賞した村内の生産者の皆さんをご紹介します。



## 東海村産のほしいもが高い評価を受けました！

今回の品評会は、1月13日にひたちなか市役所、1月14日に東京都にある茨城県のアンテナショップ「IBARAKI sense」で2日間に分けて行われました。審査員(約120人)による試食・投票の結果、村内の生産者4人のほしいもが見事に受賞しました(下表参照)。また、今回の受賞を記念し、3月20日に、イオン東海店で「イオン東海ほしいもフェア」が開催されました。



部門	賞	氏名等
べにはるか	金賞	根本干しいも農園
	銀賞	株式会社 FIELD-LIFE. (かんみや本舗)
たまゆたか	銅賞	根本干しいも農園
	銅賞	萩谷 幸司
希少品種	金賞	株式会社 テルズ

【写真左から】山田村長、海野知勝さん(株式会社 FIELD-LIFE)、照沼勝将さん(株式会社テルズ)、根本真至さん(根本干しいも農園)、萩谷幸司さん、廣橋義徳さん(イオンリテール株式会社 茨城事業部長)

東海村の冬の味覚「ほしいも」。次期シーズンも、ぜひ楽しんでくださいね♪



■「三ツ星生産者」とは？ ひたちなか・東海・那珂ほしいも協議会で定められた、「衛生的な加工」「適正な生産管理」などの基準を満たし、認定されたほしいも生産農家のことです。ほしいも品評会など、ほしいもの産地を盛り上げる活動のほか、積極的に生産技術や品質の向上に努めています。

【問い合わせ】農業政策課農業振興・農地保全担当(☎282-1711 内線1222)



## “もしものとき”の備えを万全に！

■問い合わせ 防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1522)

内宿二区自治会自主防災組織(会長：古橋喜和さん)では、一般財団法人自治総合センター(東京都千代田区)が実施する宝くじの社会貢献広報事業の一つ「自主防災組織育成助成事業」を活用し、内宿二区自治集会所に防災倉庫を置き、資機材の充実と強化を図りました。この事業は、宝くじの収入を財源に、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、コミュニティ活動等に必要な備品の整備に対して助成するものです。

今回の整備に当たり、「防災倉庫を整備したことで、防災用品を一か所にまとめて管理できるようになり、誰もが戸惑わずに防災用品が持ち出せ、災害により迅速な対応が可能となりました」と話す古橋会長。皆さんも日頃から、万一の災害への備えについて意識しましょう。



▲内宿二区自治会自主防災組織の関係者の皆さんと、新たに整備した防災倉庫